

しろやま



病院理念

城山病院は患者さまのために存在します

2026年8月号

医療法人春秋会 城山病院

大阪府羽曳野市はびきの2-8-1

TEL 072-958-1000

編集・発行 情報システム課

Vol. 110



SPECIAL

三叉神経痛、顔面けいれんの治療について



副院長

脳・脊髄・神経センター長

島野 裕史 医師

顔に激痛が走る三叉神経痛、顔が歪む顔面けいれん。治療方法はいくつかありますが、城山病院では根治治療となる脳神経減圧術(微小血管減圧術 MVD)を行っています。

この手術による痛みやけいれんの完全消失率は80%以上と報告されていますが、手術を行うことのできる医療施設は多くありません。

6月に脳神経減圧学会から専門的知識と手技をもつ「認定医師」に登録された島野医師に話を聞きました。

三叉神経痛とは

三叉神経は脳幹から出て大きく3つに分かれて額、頬、顎周囲の知覚を担う神経です。この神経が加齢とともに曲がった血管、あるいは腫瘍により圧迫することで頬や鼻、口の周辺にビリビリと電気が走ったような激しい痛みを感じます。

洗顔や歯磨きをすることで痛みが誘発されます。痛みは数秒～数分間続き、ひどい時は食事もとれない程です。

虫歯と勘違いすることも多いですが、歯科治療でも痛みがとれない場合は三叉神経痛かもしれません。

三叉神経痛の治療

(1)薬物療法

てんかんにも使うカルバマゼピン(テグレトール)が有効ですが、痛みが進むにつれて薬の量を増やさなければならず、その副作用としてふらつきやアレルギー症状があらわれることがあります。

(2)脳神経減圧術

神経を圧迫する血管を神経から遠ざけることで圧迫を解除する手術です。全身麻酔の下、耳の後方の頭蓋骨に500円玉

大の穴を開け、手術用顕微鏡で観察しながら、神経を圧迫している血管を遊離し固定します。

手術時間は約4時間で7～9日間の入院が必要になります。日本脳神経減圧術学会の報告では、完全痛み消失率は80.0%、合併症(聴力低下など)率は5.2%とされています。

(3)ガンマナイフ治療

前述の脳神経減圧術ができない高齢者や既往症のある方に行います。

放射線で三叉神経を照射し、痛みを緩和します。

顔面けいれんとは

顔全体に分布し、顔の筋肉を動かす顔面神経が血管などで圧迫されることで、顔の片側が勝手にびくびくとけいれんします。

初期は下まぶた周辺にけいれんがあらわれるため、疲れ目と勘違いされやすいですが、けいれんは次第に強まりながら顔の下方に広まり、ひどくなると目が開けられなくなります。この疾患もMRI検査で診断します。

顔面けいれんの治療法

有効な薬物治療はなく、根治治療は脳神経減圧手術になります。けいれんの完全消失率は87.1%、合併症率は3.0%と報告されています。また一時的に顔面の筋肉を麻痺させ、けいれんを抑えるボトックス治療も当院で行っております。効果は約4か月で繰り返し治療しなければなりません。

最後に

これらの疾患は命にかかわるものではないため、手術を希望しない患者様も多くいらっしゃいますが、手術を受けた患者様は「こんなにすぐに楽になれるのなら、もっと早く手術を受けたらよかった」と言われます。

顔の痛みやけいれんに悩んでおられる方は、ご相談ください。

2026年6月16日(火) しろやま健康教室を開催しました

2026年6月16日(火曜日)に、城山病院エントランスホールで「しろやま健康教室」を開催しました。
今回は「糖尿病」をテーマに、一般内科 部長 岡部先生、リハビリテーション科 伊藤さんにお話頂きました。

岡部先生より「今日からできる！糖尿病予防と健康づくり」をお話しました。血糖値が下がる仕組み、どうして糖尿病になるのかから糖尿病になるとどのような病気に繋がるのかをお伝えしました。糖尿病は、心筋梗塞・脳梗塞だけでなく、小さい血管が傷つくことによって糖尿病性網膜症や糖尿病性腎症、糖尿病性神経障害という病気に繋がっていきます。糖尿病予防のための運動や持続グルコース測定器の説明についてもご参加の皆様に深い関心をお寄せいただきました。

リハビリテーション科伊藤さんからは「今日から実践！健康づくりのための運動」で実際に体を動かして頂きながら講演しました。運動量の目安や健康に繋がるポイントをお伝えし、健康寿命を延ばすための運動をお手本に習い皆様で行いました。

積極的に参加して頂き、充実したしろやま健康教室となりました。
ご興味のある方は、次回のしろやま健康教室やセミナーにぜひご参加くださいませ。

ホームページや城山病院公式LINEでお知らせいたします。



第29回 日本臨床脳神経外科学会 市民公開講座のご案内

第29回 日本臨床脳神経外科学会 市民公開講座
知ってほしい！認知症治療のいま
その運転、本当に大丈夫？-医学で考える高齢者ドライバーの安全

日時:2026年8月8日(土) 14:00~15:30
会場:LICはびきの 3階音楽実習室(大阪府羽曳野市軽里1-1-1)
申込方法:右側LINEメニューか下記の電話番号
よりお申し込みください
TEL:050-1794-2402 (先着100名様)
(参加費無料・どなたでもご参加頂けます！)



講演内容

知ってほしい！認知症治療のいま

講師:副院長/脳・脊髄・神経センター長 島野 裕史 先生

その運転、本当に大丈夫？-医学で考える高齢者ドライバーの安全-

講師:脳・脊髄・神経センター 顧問 梶本 宜永 先生

同時開催:脳トレーニング 講師:言語聴覚士 後藤 敢

城山病院出張市民医療セミナー【LICはびきの】

医療法人春秋会 城山病院 出張市民医療セミナー
糖尿病と肥満症 ~今日からできる健康習慣~

日時:2026年9月8日(火) 14:00~15:15
会場:LICはびきの 3階視聴覚室(大阪府羽曳野市軽里1-1-1)
申込方法:右側LINEメニュー・下記の電話番号
よりお申し込みください
TEL:050-1794-2402 (先着63名様)
(参加費無料・どなたでもご参加頂けます！)



講演内容

糖尿病と肥満症 ~今日からできる健康習慣~

講師:一般内科 部長 岡部玲子 先生

「今日から実践！健康づくりのための運動」

講師:理学療法士 伊藤勇輝さん

「城山病院 診療技術部 職業見学会」のご案内

「城山病院 診療技術部 職業見学会」

会場:医療法人春秋会 城山病院

日時:2026年9月12日(土)/11月14日(土)
(各回)12:30~16:00



参加要項

対象:地域にお住いの中学生

定員:各回 先着12名

参加費無料・QRコードより申し込みをお願いします。



見学会で体験できる3つのこと
病院内ツアー・専門機器の操作・座談会

臨床工学技士・診療放射線技師・臨床検査技師
薬剤師・管理栄養士・リハビリ専門職

お問合せ:072-958-1000(代表)

【医療従事者向け】ハイブリット研修会のお知らせ

早期栄養介入管理加算の取得から現在に至るまで
~加算取得までの取り組みとその後の経過~

日程:2026年8月7日(金) 17:30~18:15
講師:栄養科 管理栄養士 倉谷 祐也
会場:オンライン(ZOOM)
ミーティングID:878 2434 5218
パスコード:354928



ZOOM参加
QRコード

診療報酬改定に伴うCPAP管理の取組

日程:2026年9月4日(金) 17:30~18:30
講師:MEセンター 越智 美保子
会場:オンライン(ZOOM)
ミーティングID:846 9291 9298
パスコード:064357



ZOOM参加
QRコード